



みどりのカーテン写真コンテスト開催中！！ ～立派に育ったみどりのカーテン49作品を紹介～

と き 9月2日(火)午前9時～9月12日(金)16時30分まで

ところ 練馬区役所本庁舎アトリウム (練馬区豊玉北六丁目12-1)

2日から、練馬区役所で、区民が自宅や事業所などで育てたみどりのカーテン写真展とコンテストを開催している。コンテストは初開催。これは、見えるみどりを増やすこと、環境負荷の低減に効果があると注目しているみどりのカーテンをPRするのが目的。

応募49作品の中から、区役所を訪れた方に1点を選んで投票してもらおう。最優秀作品には、ねりまみどりの葉っぱい基金キャラクターびいちゃんのグッズが贈られる。写真展は12日まで。

10月11日(土)～10月26日(日)9時～17時(火曜日休館・10月26日は16時まで)区立花とみどりの相談所でも展示を行う。



【写真展の様子】

【みどりのカーテンとは】

アサガオ、ヘチマ、ゴーヤー等のつる性の植物をネットなどに這わせてつくる自然のカーテン。遮光や目隠しはもちろん、植物の持つ蒸散作用により建物の温度や室内の気温が上がるのを防ぐ働きがあり、家庭の庭先やベランダでも簡単に設置できるため、注目されている。

【立派なカーテンにビックリ！】

作品を見ていた60代の方は「私は自宅でアイビーを育てています。ゴーヤーは実も成るので、是非来年育ててみたいです。どれも立派な作品で選ぶのに悩みました。」

50代の方は「自宅でパッションフルーツを育てていますが、難しいです。皆さん立派に育てていて驚きました。特に藤のカーテンは花の季節の頃に見させて頂きたいと思います。」

【みどりのカーテンプロジェクト】

みどりのカーテンを推進するため、今年度は育て方教室(2種類5回)収穫されたゴーヤーの活用方法として、親子料理教室(ゴーヤーのパン・マフィン作り)を開催した。今後は区役所アトリウムのヘチマを利用した、ヘチマのたわし作り教室を10月4日(土)に開催する。



【応募作品1】



【応募作品2】